

まちの元気最前線

開成町まちづくり情報特派員 石塚 敦

開成町がこれからますます元気になる予感を感じさせる取り組みが町内のあちろちろで生まれています。今回はその中の二つを取材しました。

循環農法で育つ旬の野菜

7月の猛暑が続く中、上延沢にある畑で汗を流すキラキラした目の男性。上延沢在住



得意のポーズを決めるお子さんと田中さん夫妻

の田中大樹さんです。田中さんは町内で農業を営む30歳代の若者。奥さんの早保さんと4歳と2歳の男の子の4人家族です。

農業大学を卒業後大分県で循環農法を行う「なずな農園」で研修し5年前にここ開成町に移り住んだ田中さんは、無農薬、無化学肥料で野菜や果実を生産。「Junkan農園」のブランドで個人宅やスーパーマーケット、飲食店に旬の野菜を自ら届けています。

循環農法は「土か

ら生まれたもの（草）を発酵させ土にしてから土に返す方法で土作りをし、旬の作物を自然の状態で育てる農法」です。

今はちょうど夏野菜が真っ盛り。田中さんは二人の男の子と一緒にキュウリの支柱を立てながら話されました。

「これからは作り手と食べる人のお互いの顔が見える農業をやってみたいです」

その言葉通り見せていただいた販売用の丸ナスの袋には田中さんおすすめの調理法が書かれていました。

元気の秘けつは？ その問いに「家族です」と答えた笑顔は日に焼けてたくましく感じました。

女性の視点で命の森を育む

もうひとかたは昨年活動を開始した女性のグループ「cococara」（ココカラ）代表の伊藤李江さん。開成生まれ開成育ちの女性です。

「cococara」はここから、個々から、心からをコンセプトにアートプロデュースや子

ども教育、そして植樹祭としてかいせい平成の杜プロジェクトを行っている団体です。

6月14日（金）には町との協働で開成南小学校西側の公園予定地で町内外からの200人以上の参加者とともに植樹祭を行いました。「女性

ならではの視点と感性で従来の価値観にとらわれずありのままの心に従って活動していきます」伊藤さんは熱く語られます。伊藤さんは保育士として社会人生活をスタート。その後、新たな自分の可能性を得るためイギリスで生活。ここでの経験が今の自分の原点だと話されました。

「海外を知れば知るほどかえって日本人としての自分、生まれ育った地域の良さを実感しそれをもっと発信していかなければと思うようになりました」

帰国後、考えを共有する仲間と出会い「cococara」を立ち上げ、その活動のスタートが植樹祭となりました。



「cococara」のメンバー（中央が伊藤さん）

「個性と感性をたいせつに、自然体で可能性を追求していきたい。広い世代の人が交流できるやシェアハウスやカーシェアリング、神社マルシェなんかやってみたいですね」と伊藤さん。お持ちになったノートにはグループのめざす姿がびっしりと書かれています。

元気の秘けつは？

この取材のお決まりの問いに「笑顔かな」と、とびっきりの笑顔で答えていただきました。

お二人をはじめ皆さんの柔軟な発想力とそれを実行に移す行動力が町の元気を作り出しているんだなと感じました。まずはできることから一歩ずつ、さあスタートです。

NEW

「目指せ 日本一きれいな町！」〈1〉

夏のかいせいクリーンデーを実施しました
環境防災課 ☎84-0314

7月7日（日）、土用干しに合わせて「夏のかいせいクリーンデー」を実施しました。当日は、暑い中約5千人の皆さんにご参加いただき、町内の水路をはじめ、公園や歩道などがきれいになりました。

かいせいクリーンデーは、毎年2回、町内一斉清掃として春と夏に実施しています。実施日には町内の水路が止められ、普段手の届かない水路の中や公園などの土砂上げ・除草・ごみ拾いを自治会ごとに分かれて行っています。また、町内企業の方々にもご協力いただき、町全体で環境美化に取り組んでいます。



今回、かいせいクリーンデーのスローガンを「日本一きれいなまち かいせい 未来に残そうクリーンな町」のように、一人一人が環境美化の意識

かいせいクリーンデー スローガン

日本一
きれいなまち
かいせい



～未来に残そうクリーンな町～



を高め、日本一きれいな町をめざしましょう。
今回は、来年3月に春のクリーンデーを実施予定です。皆さんで協力し合い、ごみのない住みよい町にしましょう。

日本一元気・きれいな町をめぐして

〈4〉



開成町長 府川 裕一

平成25年度の町民活動応援事業に採択され、活動している「夢のある映画を観る会」が9月22日（日）「じんじん」という映画を町福祉会館で上映します。俳優の大川康雄さんが、北海道剣淵町にある「絵本の里」と出会うことから企画・主演しています。

映画「じんじん」は、北海道夕張市で開催された「ゆらばり国際ファンタスティック映画祭」で、「ファンタジー大賞」そして「人物賞」（大地康雄さん）のダブル受賞を果たしました。

8月から、町の広報掲示板にこの映画のポスターが貼られています。ゴリラの肩に小さな女の子。気になるデザインです。

「映画を観た人が笑顔になれば、その笑顔が開成町を元気にしてくれる」という「夢のある映画を観る会」の岩下会長の言葉。

映画を通して日本一元気なまちを創っていきましょう。

